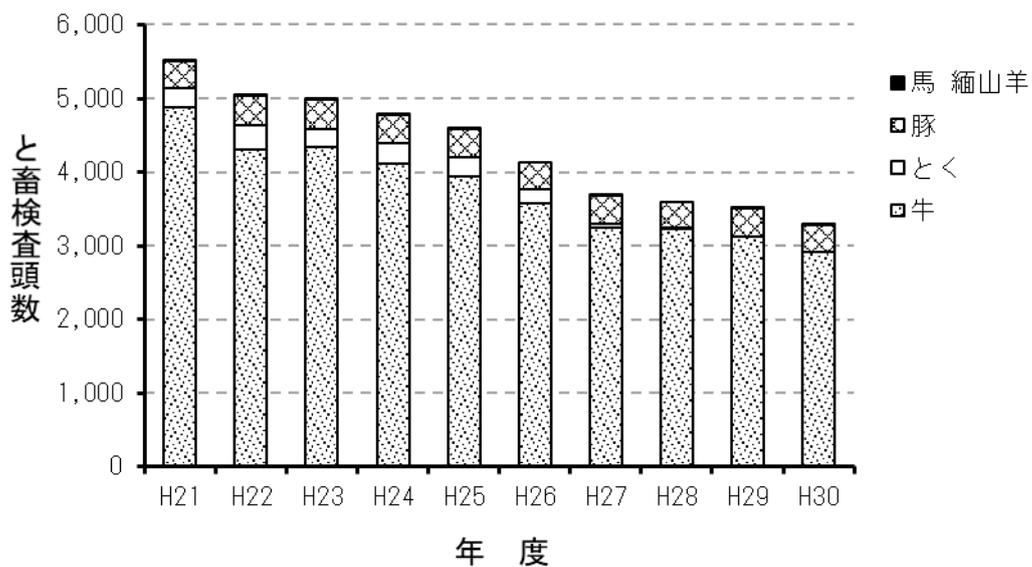


第 2 章

と 畜 検 査

1 年度別と畜検査頭数

畜種 年度	総数	牛	とく		馬	豚	緬山羊	
			大	小			大	小
H21	5,509	4,872	0	265	11	361	0	0
H22	5,033	4,307	12	319	2	391	2	0
H23	4,981	4,343	0	239	4	395	0	0
H24	4,768	4,117	10	269	1	371	0	0
H25	4,580	3,934	6	252	1	387	0	0
H26	4,133	3,576	3	188	0	366	0	0
H27	3,678	3,248	3	43	0	377	7	0
H28	3,596	3,219	1	16	0	360	0	0
H29	3,510	3,114	4	7	0	375	10	0
H30	3,289	2,916	2	2	3	351	0	15



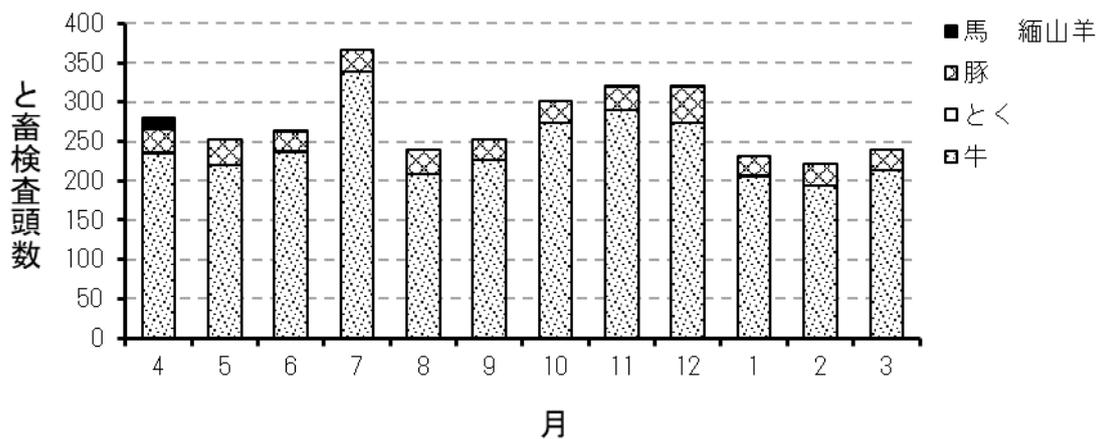
2 月別と畜検査頭数

平成 30 年度

畜種 月	総数	牛		とく		馬	豚	緬羊	山羊
				大	小				
4	281	235	(22)	0	1	0	30	9	6
5	252	220	(36)	0	0	0	32	0	0
6	264	237	(38)	0	1	1	25	0	0
7	367	339	(62)	0	0	0	28	0	0
8	239	208	(43)	1	0	0	30	0	0
9	252	226	(40)	0	0	0	26	0	0
10	301	273	(55)	0	0	0	28	0	0
11	321	290	(40)	0	0	1	30	0	0
12	320	274	(33)	0	0	1	45	0	0
1	232	206	(32)	1	0	0	25	0	0
2	221	194	(26)	0	0	0	27	0	0
3	239	214	(25)	0	0	0	25	0	0
計	3,289	2,916	(452)	2	2	3	351	9	6

※ () 内は病畜を再掲。

病畜は全て津山市食肉処理センターに時間内に搬入されたものである。



3 と殺解体禁止又は廃棄したものの原因

平成 30 年度

畜種		牛			とく			豚			馬	緬羊	山羊
場内と畜頭数		2,916			4			351			3	9	6
処分区分		禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	一部 廃棄	一部 廃棄	一部 廃棄
処分実頭数		0	138	1,762	0	0	4	0	2	308	2	2	2
細菌	炭疽												
	豚丹毒								1				
	サルモネラ症												
	結核病												
	ブルセラ病												
	破傷風												
	放線菌病			3									
	その他												
ウイルス等	豚コレラ												
	その他												
原虫	トキソプラズマ病												
	その他												
寄生虫	囊虫症												
	ジストマ病			15									
	その他												
他	敗血症		12						1				
	膿毒症		36										
	尿毒症		3										
	黄疸		2										
	水腫		29	290			1						
	腫瘍		26										
	中毒諸症												
	炎症又は炎症産物による汚染		4	1,249			3			282	2		
	変性又は萎縮		16	735			2			2			
	その他		10	1,359			4			186	1	2	2
処分件数			138	3,651			10		2	470	3	2	2

4 全部廃棄の畜種別、月別病類表

平成 30 年度

畜種	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
牛	敗血症		1	2	2		1	1	3	1			1	12
	膿毒症		4	2	5	3	7	6	1	2	2	2	2	36
	尿毒症	1	1								1			3
	高度の水腫		1	1	3	5	1	7	3	2	1	4	1	29
	高度の黄疸					1					1			2
	腫瘍の多発		3	4	3	1	7	3	3		2			26
	炎症または炎症産物 による汚染			1					1			2		4
	高度の変性	2		2	2		1	2	1	1	2		3	16
	その他									3	3	2	2	10
	小計	3	10	12	15	10	17	19	12	9	12	10	9	138
豚	豚丹毒				1									1
	敗血症							1						1
	小計				1			1						2
合計		3	10	12	16	10	17	19	13	9	12	10	9	140

5 と畜検査により診定した主要病変および畜種別件数

平成 30 年度

畜種	牛	とく	豚	馬	緬羊	山羊
循環器・造血系	心膜炎	361	1	13		
	心内膜下出血	92	2	108		2 1
	心筋変性	20	1	1		
	心色沈	42				
	心冠部水腫	138				
	心水腫	2				
	心筋炎	2				
	心のう炎	1				
	心弁膜水腫	1				
	心弁膜血腫	18				
	心弁膜肥厚	1				
	心漿膜出血	1				
	心冠部黄染	2				
	心奇形	1				
	心腫瘍	25				
	心メラノーマ	1				
	心膿瘍	1				
	疣状心内膜炎	10				
	心内膜石灰沈着	24				
	大動脈水腫	3				
	大動脈炎	9				
	脾腫大	29		3		
	脾萎縮			2		
	脾うっ血	15				
	脾包膜炎	22				
	脾包膜出血	8		1		
脾血腫	4					
脾膿瘍	2					
脾充血	13					

畜種		牛	とく	豚	馬	緬羊	山羊
呼吸器系	肺炎	355		10			
	肺膿瘍	6		3			
	気管支拡張症	1					
	肺気腫	753		28			
	血吸肺	192		106	1		2
	横隔膜炎	58					
	横隔膜水腫	19					
	横隔膜膿瘍	10					
	肺充血	18					
	肺縦隔水腫	9					
	異物吸入肺	3					
	肺メラノーシス	1					
	肺メラノーマ	1					
	肺出血	1					
	肺血栓	1					
消化器系	胃炎	90	1				
	胃充血	316	2	1			
	第4胃拡張	4					
	胃出血	6					
	第四胃変位	1					
	胃腸腫瘍	20					
	創傷性第2胃横隔膜炎	2					
	胃膿瘍	16					
	胃腸水腫	66					
	胃腸アトニー	1					
	腹腔内膿瘍	4					
	腸炎	60		1			
	腸充血	319	3	3			
	腸間膜水腫	26	1				
	腸間膜脂肪壊死	66					
腸出血	8						

畜種	牛	とく	豚	馬	緬羊	山羊
腸膿瘍	2					
腸間膜膿瘍	5		1			
腸間膜腫瘍	4					
大網脂肪壊死	1					
胃腸黄染	3					
膵炎	3					
肝炎	363		26			
間質性肝炎	3		211			
肝包膜炎	302	1	32	2		
肝膿瘍	101	1				
肝混濁腫脹	191					
肝うっ血	113	1	10			
肝富脈斑	326					
肝蛭症	15					
胆管炎	101					
脂肪肝	393					
鋸屑肝	21					
肝色沈	55					
肝出血	215				1	
肝巣状性脂肪変性	49					
ニクズク肝	11					
肝巣状壊死	7					
胆石症	34					
肝周囲水腫	1					
胆嚢炎	2					
肝嚢胞	1	1				
肝奇形	6					
胆嚢奇形	1					
肝腫瘍	2					
肝硬変	2					

消化器系

畜種	牛	とく	豚	馬	緬羊	山羊
泌尿器系	腎炎	80				
	膀胱炎	13				
	膀胱結石	5				
	膀胱腫瘍	1				
	腎腫瘍	8				
	腎膿瘍	3				
	尿道結石	3				
	嚢胞腎	8				
	水腎症	2				
	腎結石	17				
	アミロイド腎	1				
	腎リポフスチン沈着症	5				
	腎うっ血	28	1			
	水疱腎	2				
	腎周囲水腫	2				
	腎盂水腫	25				
	腎色素沈着	2				
	腎周囲脂肪壊死	1				
	腎点状斑状出血	64				
	腎出血	1				
生殖器系	子宮内膜炎	4				
	子宮蓄膿症	21				
	妊娠子宮	48				
	産褥子宮	89				
	死亡胎児	2				
	子宮水腫	2				
	子宮腫瘍	8				
	子宮間膜水腫	10				

畜種		牛	とく	豚	馬	緬羊	山羊
運動器系	筋肉変性	402	1	1			
	筋肉出血	339	1	1			
	筋肉水腫	277	1				
	筋肉膿瘍	71					
	筋炎	19					
	筋肉血腫	1					
	筋色沈	2					
	筋断裂	5					
	舌水腫	1					
	頬肉水腫	2					
	キ甲腫	60					
	関節炎	206					
	脱臼	37					
	骨折	18	1				
	化膿性骨潰瘍	1					
	腱炎	1					
	骨変形	1					
	木舌	1					
	放線菌症	2					
皮膚系	皮下水腫	3					
	皮下血腫	2					
	皮下膿瘍	2		1			
	皮下出血	6					
	乳房炎	121					
	乳房水腫	2					
	乳房中隔水腫	4		1			
乳房血腫	1						

畜種		牛	とく	豚	馬	緬羊	山羊
体腔系	胸膜炎	134		4			
	胸膜膿瘍	3					
	腹膜炎	76		1			
	腹膜腫瘍	2					
その他	脊椎内腫瘍	7					
	炎症産物による汚染	1					
	リンパ節腫瘍	17					
	副腎腫瘍	1					
	非定型抗酸菌症			77			
	メラノーシス	1					
	手術痕	150					
	筋肉異臭	1					
枝肉尿臭	1						

6 精密検査の状況

(1) 疾病・異常の分類

平成 30 年度

畜種	疾病・異常	疑頭数	検査件数					診定頭数				非診定頭数
			鏡検	培養	遺伝子検査	理化学	病理組織	と殺禁止	解体禁止	全部廃棄	一部廃棄	
牛及びびとく	敗血症	16	12	192		13				12		4
	尿毒症	6				22			3		3	
	高度の黄疸	3				12			2		1	
	腫瘍(白血病)	41 (34)	57 (57)	3	22 (21)	176 (156)	234 (202)			35 (31)	3	3 (3)
	小計	66	69	195	22	223	234			52	3	11
豚	豚丹毒	2		62					1		1	
	敗血症	2		24					1		1	
全	合計	70	69	281	22	223	234			54		13

(2) 上記疾病・異常以外についての検査

畜種	検査件数				
	鏡検	培養	遺伝子検査	理化学	病理組織
牛及びとく	3	12	1	94	22

7 食肉等細菌汚染等検査状況

(1) 一般細菌数検査		件数	平均菌数(最小～最大)
牛枝肉	胸部 (枝肉洗浄後)	23	72 (0～670) cfu/cm ²
牛枝肉	肛門周囲部 (枝肉洗浄後)	23	240 (0～2,200) cfu/cm ²
豚枝肉	胸部 (枝肉洗浄後)	8	170 (36～400) cfu/cm ²
豚枝肉	肛門周囲部 (枝肉洗浄後)	8	110 (4.9～380) cfu/cm ²
食鳥	とたい胸部	7	200 (0～490) cfu/cm ²
食鳥	処理施設等	14	1,800 (0.2～173,00) cfu/cm ²
計		83	

(2) 大腸菌群数検査		件数	平均菌数(最小～最大)
牛枝肉	胸部 (枝肉洗浄後)	23	0 cfu/cm ²
牛枝肉	肛門周囲部 (枝肉洗浄後)	23	0 cfu/cm ²
豚枝肉	胸部 (枝肉洗浄後)	8	0 cfu/cm ²
豚枝肉	肛門周囲部 (枝肉洗浄後)	8	0.73 (0～5.8) cfu/cm ²
食鳥	とたい胸部等	7	1.5 (0.1～3.5) cfu/cm ²
食鳥	処理施設等	14	19 (0～91) cfu/cm ²
計		83	

(3) サルモネラ属菌定性検査		件数	陽性件数
食鳥	とたい胸部等	7	0
食鳥	処理施設等	14	3
計		21	3

(4) カンピロバクター属菌定性検査		件数	陽性件数
食鳥	とたい胸部等	7	3
食鳥	処理施設等	14	7
計		21	10

(5) O157定性検査		件数	陽性件数
牛枝肉	胸部 (枝肉洗浄後)	6	0
牛枝肉	肛門周囲部 (枝肉洗浄後)	6	0
計		12	0

(6) GFAP残留量調査		件数	※陽性件数
牛枝肉	頸椎周囲 (枝肉洗浄後)	24	0
牛枝肉	外側腹部 (枝肉洗浄後)	24	0

※残留量が検出限界値である脳・脊髄濃度0.1%以上、すなわちGFAP量で3ng/100cm²以上のもの。

8 伝達性海綿状脳症（TSE）スクリーニング検査状況

と畜場	牛	綿羊・山羊	合計	陽性頭数
津山市食肉処理センター	7	0	7	0

※ 検査対象：「伝達性海綿状脳症検査実施要領4（4）及び（5）」に該当する牛、綿羊及び山羊。

9 残留抗生物質等の検査状況

畜種	牛		豚		鶏	
	筋肉	腎臓	筋肉	腎臓	筋肉	腎臓
直接法検査 ²⁾ 頭数	440(440) ¹⁾	440(440)	4(0)	4(0)	12(0)	12(0)
簡易法検査 ³⁾ 頭数	18(18)	18(18)	5(0)	5(0)	15(0)	15(0)
分別推定法検査 ³⁾ 頭数	6(6)	6(6)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
違反頭数	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

1) ()内は病畜頭数

2) 昭和58年3月24日付け環乳第9号「畜水産食品中の残留物質検査法について」に基づき実施。

3) 平成6年7月1日付け衛乳第107号「畜水産食品中の残留抗生物質簡易検査法（改訂）」及び「畜水産食品中の残留抗生物質の分別推定法（改訂）」に基づき実施。

10 衛生講習会等による指導状況

実施日	受講者	内容
8月29日	と畜業者・食肉処理公社職員 計8名	衛生的なと畜解体作業について
11月21日	と畜業者・食肉処理公社職員 計7名	衛生的なと畜解体作業について

11 視察等状況

実施日	来場者	内容
平成30年 4月12日	生活衛生課 計2名	食肉衛生検査所及びと畜場視察
平成30年 5月8日	美作保健所衛生課 計4名	食肉衛生検査所及びと畜場視察
平成30年 5月8日	保健福祉課 計4名	食肉衛生検査所視察
平成30年 5月23日	保健福祉部長 他 計5名	食肉衛生検査所及びと畜場視察
平成30年 8月23日	津山家畜保健衛生所、獣医学部学生 計5名	と畜場視察
平成31年 1月9日	保健福祉部長 他 計3名	食肉衛生検査所及びと畜場視察